

図書室だより

書窓

編集・発行

豊山町社会教育センター図書室

〒480-0202

豊山町大字豊場字和合72

TEL 0568-28-5449

統制と抵抗

もし読書の自由を制限されたらどう思いますか。現代を生きる私たちは、自由に本を選び、そして読むことができます。しかしながら戦前の日本では、読書の自由が大きく制限されていたことをご存じでしょうか。

これまで書窓において戦争に関する図書を多く紹介してきました。第404号では「検閲」をテーマに出版社側の視点から書物出版の自由が大きく制限されていたことを紹介しました。

今回取り上げる図書は『戦下の読書 統制と抵抗のはざままで』（著者：和田敦彦）です。読み手側から見た戦争と図書について取り上げます。本書は、国家によって読書の自由が大きく制限されていた時代の中で人々がどのような制限を課せられ、どのような本を読んでいたのか、詳細な分析を基に紹介している1冊です。

戦時中において、国や教育関係機関が主導する形で「読ませてよい本」と「読ませてはいけない本」を明確に区別し、国家が図書の内容まで管理し、読書の自由を大きく制限していました。「忠君愛国」、「国家・家族」などを学べる本を「良書」とされ奨励された一方、反対に娯楽小説や恋愛小説、社会主義思想書などは「悪書」とされ公の場から排除されていました。

本書では、「読書傾向調査」を基に、戦時中に人々が実際にどのような本を手にとっていたのか紹介していますが、そこから浮かび上がってきたのは、出版から図書の内容まで制限されてきた中で、厳しい統制に対して抗う国民の姿でした。

制度上は統制されていても、古本屋や貸本屋を通じて人々は密かに「悪書」と定義づけされた小説や雑誌などを読んでいたのです。つまり、国家による完全な統制は不可能であったといえます。

例えば子どもに関しては、国家の方針としては、「忠君愛国」「国のための子ども」に育てる本が奨励されていましたが、実際には、冒険小説や漫画を読んでいたのです。今も昔も好奇心をくすぐられる本を読みたいと思うものです。

国は学校や図書館を通じて「子どもの読書を国家目的に沿わせたい」という意思を前面に押し出していましたが、必ずしも子どもの読書実態と一致していたわけではなかったのです。

著者の和田氏は、子どもは単なる受動的対象ではなく、読書を通じて自分なりの世界を持っており、「統制をすり抜けた読書の自由」を模索していたとまとめています。それは戦争において日常生活が制限され続いていた中で、のさやかな抵抗だったのかもしれない。



今月の新刊（一般書）



みちゆくひと

彩瀬 まる 著
(講談社)

2年前に父が他界し、先月、母もこの世を去った。不動産会社で働く燈子は天涯孤独に。でもずっと前から一人だったのかもしれない。20年以上前の不幸な出来事をきっかけに。喪失と再生を描く。



天上の火焰

遠田 潤子 著
(集英社)

大らかな性格で孫に優しい人間国宝の祖父。息子に無関心な轆轤の名手の父。物心つく前に母を亡くした城は、陽と陰のような二人の間で育ち、悩み苦しんで…。備前焼窯元一家の再生と継承を描く。

デモクラシー
のいろは

森 絵都 著
(KADOKAWA)

1946年11月、GHQが始めた“民主主義のレッスン”。教師役の日系2世・リュウ、生徒として選ばれた個性豊かな4人の女性。それぞれの思惑が交錯する中、風変わりな授業が幕を開ける。



ハレーション

森沢 明夫 著
(KADOKAWA)

離島に暮らす小学生の拓海は、同級生・涼子の飼い猫が海に転落したのを目撃する。拓海が助けを求めた親友・風太の父は、海に飛び込んで帰らぬ人に。成長した拓海は島を出て働いていたが…。



今月の新刊（児童書）



あおいことり

なかの 真実 絵
たての ひろし 作
(世界文化社)

あおいことりは、大切な家を作るために、もう何日も、森から森へ、こぶしの小枝を探しまわっていました。けれど、どこへ行ってもこぶしの木はありません。そんなある日、猫に会い…。「ねことことり」のもうひとつの物語。

ある星の汽車

森 洋子 著
(福音館書店)



広い大地を走る汽車に、さまざまな鳥や動物が乗っています。しばらくすると、車掌さんに声をかけられたモーリシャスドーやブルーバックスなど、乗客たちが次々と降りていき…。絶滅動物を描いた絵本。

ゆめっ子のおはなし会

と き 12月20日（土）
午後1時30分～
ところ 社会教育センター
幼児遊戯室
内 容 絵本、紙芝居、工作
対 象 幼児、小学校低学年

絵本の森

と き 12月6日（土）
午前10時30分～
ところ 社会教育センター
幼児遊戯室
内 容 絵本、紙芝居
対 象 幼児、小学校低学年

豊山町図書室カレンダー



12月

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3 カレンダーの日	4	5	6 絵本の森
7	8 休館日	9	10	11 タンゴの日	12 バッテリーの日	13
14	15 休館日	16 	17	18 東京の日	19	20 ゆめっ子 おはなし会
21	22 休館日	23	24 クリスマスイブ	25 クリスマス	26	27
28	29 休館日	30 休館日	31 休館日			



1月

日	月	火	水	木	金	土
1月25日は日本最低気温の日です。1902年のこの日、北海道上川地方旭川市で日本の気象観測史上の最低気温であるマイナス41.0℃を記録しました。				1 元旦 休館日	2 休館日	3 休館日
4 休館日	5 休館日	6	7 	8	9 	10
11	12 成人の日 休館日	13 	14 タロとジロの日	15	16	17 ゆめっ子 おはなし会
18 振袖火事の日	19 休館日	20	21	22 ジャズの日	23	24
25 日本最低気温の日	26 文化財防火デー 休館日	27	28	29	30 	31 休館日